

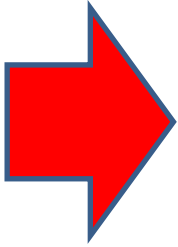
北海道美唄養護学校

# 令和8年度 学校説明会 高等部進路指導について

令和8年11月11日(水)

高等部 進路担当  
宮島 史吉

# 本日の内容



3年間の進路の流れ

現場実習について

卒業後の進路先について

卒業生の進路について

# 子どもたちの将来

働くこと（仕事）

作業学習  
など

総合的な探究の  
時間など  
（現場実習）

暮らすこと（生活）

日常生活の指導や  
生活単元学習など

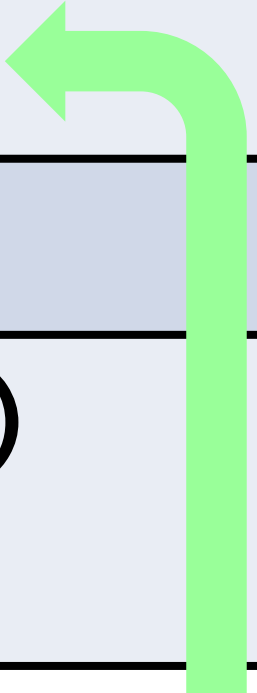
楽しむこと（余暇）

保健体育や  
音楽など



## 3年間の進路の流れ

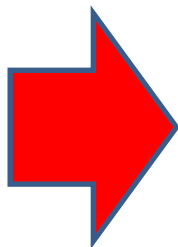
| 時期       | 予定                 |
|----------|--------------------|
| 1年生(9月)  | 現場実習(3日間)          |
| 1年生(秋頃～) | 事業所見学(随時)          |
| 2年生(7月)  | 現場実習(5日間)          |
| 3年生(6月)  | 現場実習(10日間)<br>前提実習 |



夏休み期間中など、お子様と一緒に見学も可能です。

# 本日の内容

3年間の進路の流れ



現場実習について

卒業後の進路先について

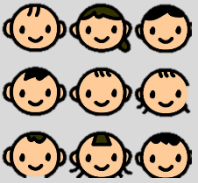
卒業生の進路について

# 現場実習の目的

実際に職業生活を体験・理解・活用する。



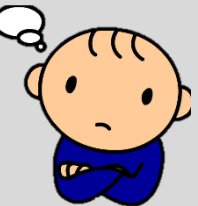
多くの人々との関係の中で生きていくことを学ぶ機会とする。



卒業後の課題を知ったり新たな自分を発見したりする機会とする。



これからの学校生活の送り方や将来を考える機会とする。



# 現場実習 イメージ



1年

1年生

まずは体験



2年

2年生

自分にあった  
事業所を**試す**



3年

3年生

**卒業後**の生活を  
具体的に**想定**

# 現場実習の期間

1年生

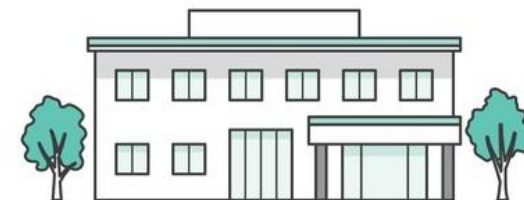


学校

3日間



先生も一緒にいきます。



実習先

2年生



家庭・GH

5日間



家族や事業所の送迎で、実習は一人でいきます



実習先

3年生



家庭・GH

10日間



家族や事業所の送迎で、実習は一人でいきます



実習先

# 現場実習の日程（参考）

1 年生 9 月 1 6 日（水）～9 月 1 8 日（金）

＊勤務時間は原則 9：00～14：50

教員が引率して職場体験を実施する。

2 年生 6 月 2 9 日（月）～7 月 3 日（金）

＊勤務時間は原則 9：00～15：00だが、  
実習先に合わせる。

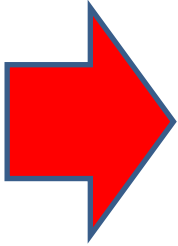
3 年生 6 月 2 2 日（月）～7 月 3 日（金）

＊勤務時間は基本、卒業後の生活を想定して実  
習先に合わせる。

# 本日の内容

3年間の進路の流れ

現場実習について



卒業後の進路先について

卒業生の進路について

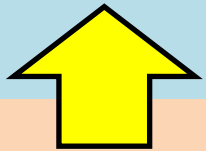
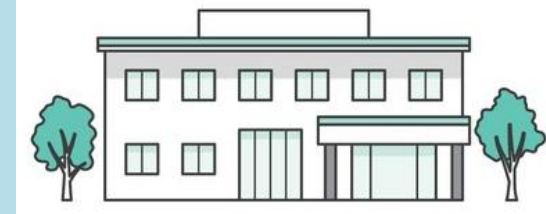
# 進路先の大まかなイメージ

日中活動・就労の場



- ①一般就労
- ②就労移行支援 事業所
- ③就労継続支援A型 事業所
- ④就労継続支援B型 事業所
- ⑤自立訓練（生活訓練）
- ⑥生活介護 事業所
- ※就労選択支援 事業所（適性チェックと進路選び）

併せ持つ  
多機能型事業所など



生活の場

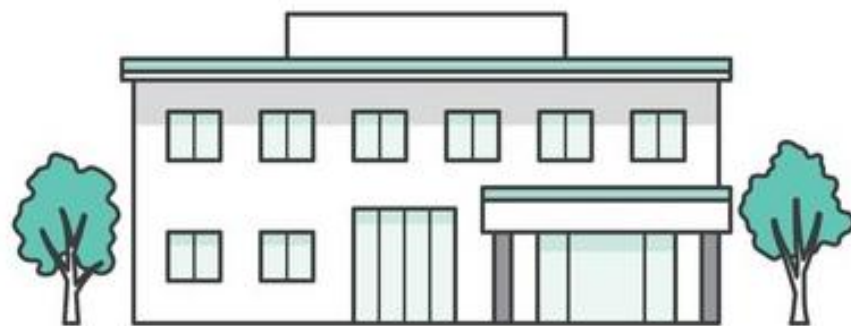


- ①自宅
- ②共同生活援助
- ③施設入所支援

24時間体制の事業  
所（日中サービス支  
援型グループホーム  
など）もあります



# 日中活動・就労の場



# ①一般就労

|    |                                                                                                                                |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | ハローワークに出ている求人条件（障がい者求人など）を満たす方                                                                                                 |
| 特徴 | 高等部2年次の現場実習などを通して、働くための考え方やスキル、体力などを身につけ、3年次に前提実習を実施します。障がい者雇用枠もこれに該当します。希望する職種の求人が無い場合、自宅を離れて生活する事があります。安定して働くためのサポート体制作りが重要。 |

# ②就労移行支援 事業所

|    |                                                                                                                       |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | 一般企業等への就労を希望する方                                                                                                       |
| 特徴 | 一般就労など就労するために必要な、知識・能力の向上、実習、職場探しなどを通じて、就労につなげる“移行のための期間限定の事業”。<br>おおむね2年程度のプログラムをもとに、職業訓練的な支援、職場探しや実習支援、就職後の定着支援を行う。 |

### ③就労継続支援A型 事業所

|    |                                                     |
|----|-----------------------------------------------------|
| 対象 | 一般企業等での就労が難しく、福祉的なサポートを受けながら働きたい方（特別支援学校の卒業生や離職者など） |
| 特徴 | 事業所と雇用契約を結んで働きます（原則として都道府県の最低賃金が保証されます）。            |



### ④就労継続支援B型 事業所

|    |                                                                    |
|----|--------------------------------------------------------------------|
| 対象 | 年齢や体力面、生活面など、一般企業やA型での就労が難しい方                                      |
| 特徴 | 体調や能力に応じた作業を行い、その成果に対して工賃（作業報酬）が支払われます。就労移行やA型、企業への就労などステップアップも可能。 |

※イメージ

## ⑤ 自立訓練（生活訓練）

|    |                                                                                                  |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | 自立した地域生活を目指し、生活能力の維持・向上のための訓練が必要な方                                                               |
| 特徴 | 身の回りのことや生活リズムを整え、社会生活の経験を広げるためのサポートを行います。原則2年以内の期間限定サービスです。訓練を経て、就労継続支援B型や就労移行支援へのステップアップも目指せます。 |



## ⑥ 生活介護 事業所

|    |                                                       |
|----|-------------------------------------------------------|
| 対象 | 常時介護が必要な方<br>(原則として「障害支援区分」が区分3以上の方)                  |
| 特徴 | 食事や排せつなどの日常生活を介護・支援します。<br>創作活動や運動など、日中活動のプログラムも行います。 |

※イメージ

# ※就労選択支援 事業所

|    |                                                                                                                                                        |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | 就労移行支援、または就労継続支援（A型・B型）の利用を希望する方（すでに利用している方も含む）                                                                                                        |
| 特徴 | <p>本人の得意なことや希望を整理し、関係機関と一緒に「自分に合った働き方や就労先」をじっくり選ぶための支援です。</p> <p>高等部卒業後に就労継続支援B型を利用する場合は、原則としてこのサービスの利用が必要となります。</p> <p>令和9年より就労継続支援A型事業所も対象になります。</p> |

※令和7年10月1日より開始

# 生活の場



# ① 自宅

## 特徴

- ・ 自宅から日中活動の場所へ通所（出勤）します。
- ・ 在学中と大きく変わらない環境で、安定して生活できます。
- ・ 卒業後は放課後等デイが利用できないため、夕方に帰宅します（送迎が必要な場合あり）。
- ・ 将来的に自立して自宅を離れる際、どのような生活を送るか早めの検討が必要です。

## ②共同生活援助（グループホーム）

|    |                                                                                                     |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | 「障がい支援区分」の制限はありません。                                                                                 |
| 特徴 | 世話人などのサポートを受けながら、共同生活の住居で暮らします。<br>必要に応じて家事の援助や食事・入浴などの介護を受けられます。<br>夜間体制（宿直・夜勤職員の配置）は事業所によって異なります。 |

## ③施設入所支援

|    |                                                                             |
|----|-----------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | 「障がい支援区分」が区分4～6の方                                                           |
| 特徴 | 施設に居住し、主に夜間や休日の入浴・排せつ・食事などの介護や生活相談を受けます。原則として、日中活動サービス（生活介護など）と組み合わせて利用します。 |



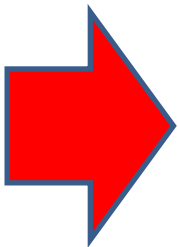
※イメージ

# 本日の内容

3年間の進路の流れ

現場実習について

卒業後の進路先について

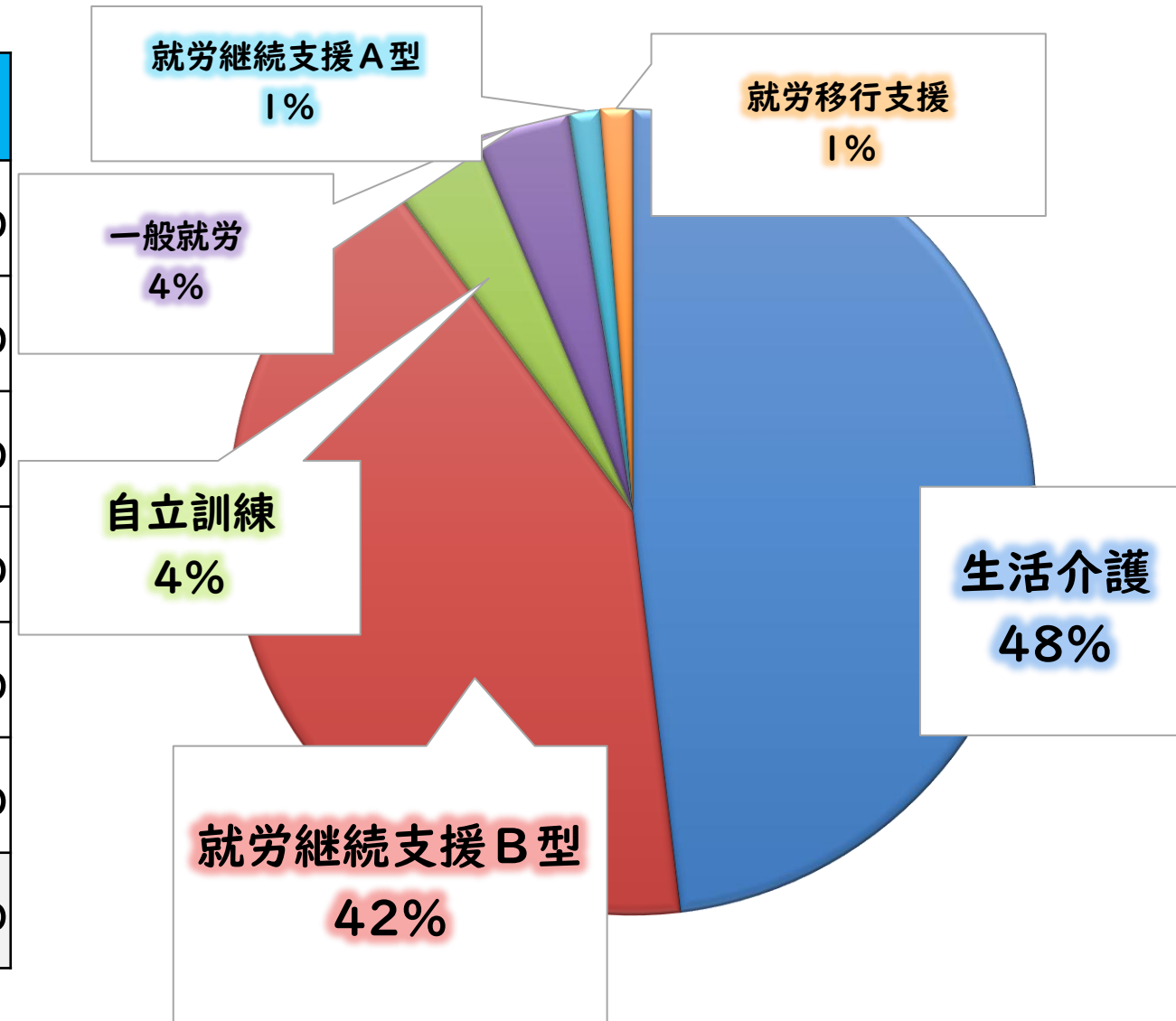


卒業生の進路について



# 令和元～7年度 卒業生の動向（日中活動の場）

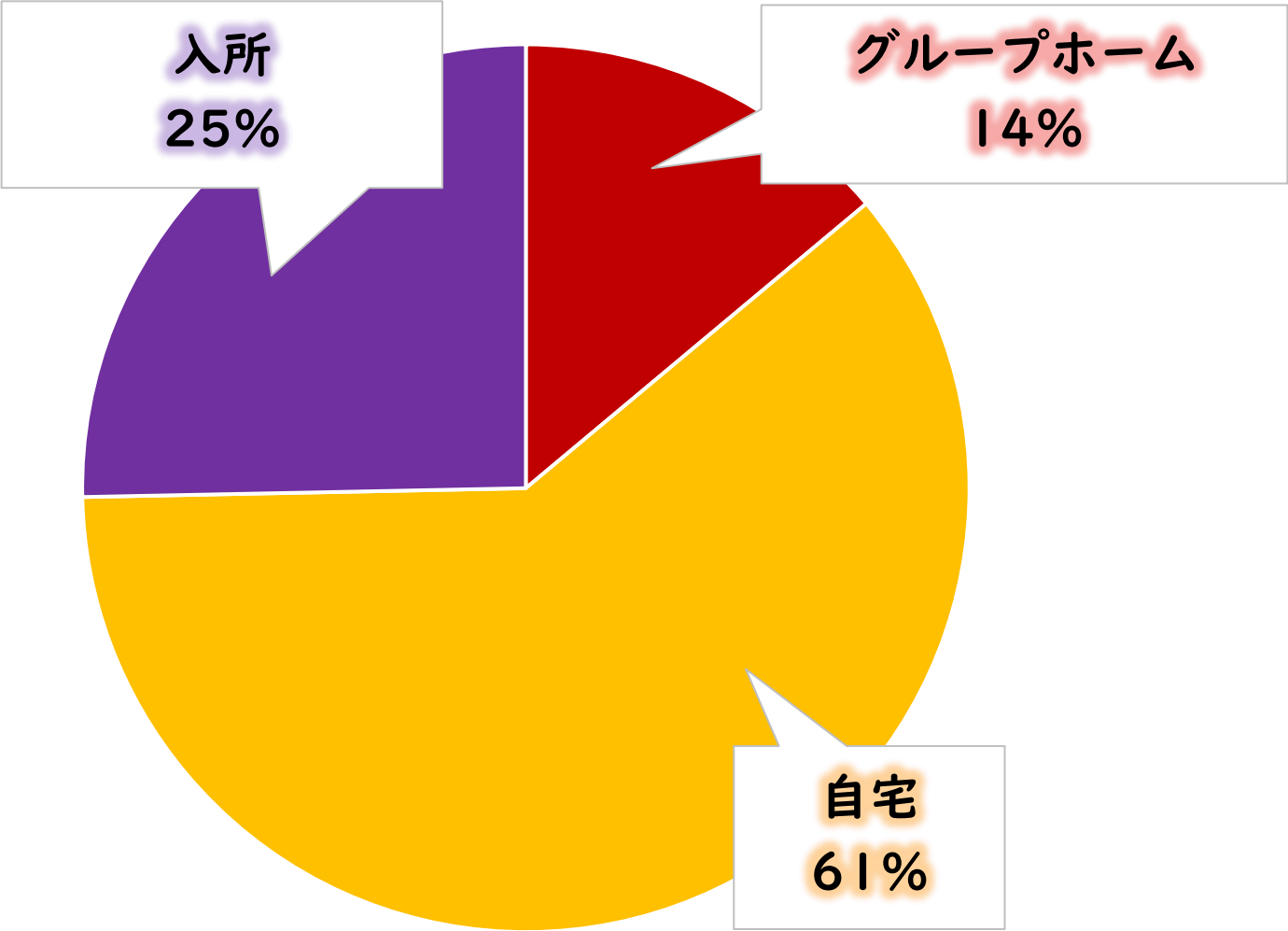
| 事業所形態    | 数  | 割合   |
|----------|----|------|
| 生活介護     | 38 | 48%  |
| 就労継続支援B型 | 33 | 42%  |
| 自立訓練     | 3  | 4%   |
| 一般就労     | 3  | 4%   |
| 就労継続支援A型 | 1  | 1%   |
| 就労移行支援   | 1  | 1%   |
| 卒業生合計    | 79 | 100% |





# 令和元～7年度 卒業生の動向（生活の場）

| 生活の場    | 数  | 割合   |
|---------|----|------|
| グループホーム | 11 | 14%  |
| 自宅      | 48 | 61%  |
| 入所      | 20 | 25%  |
|         |    |      |
|         |    |      |
|         |    |      |
| 卒業生合計   | 79 | 100% |



# 進路活動のポイント

**★少しでも早く、事業所の見学をする。**

**★将来のイメージを家族で共有する。**

**★福祉サービスを利用する。**

(短期入所、放課後等デイサービス)

ご静聴ありがとうございました。